

障害認定処理により、付番されるので、申請時は記入不要。

医療障害認定申請書 格取得（喪失）届出書

記入例

被保険者番号	0300XXXX	個人番号	XXXXXXXXXXXX
(フリガナ)	コウイキ ハナコ	生年月日	大正 31年1月1日生 昭和
氏名	広域 花子		
住所	(〒XXXX-XXXX) 〇〇市〇〇町△△△番地		
(フリガナ)	コウイキ タロウ	世帯主との続柄	本人・配偶者 父母・子 その他()
世帯主氏名	広域 太郎		
資格取得	資格取得年月日	令和 6 年 12 月 10 日 ※遡及不可	
	障害の状況	次の書類のとおり <input type="checkbox"/> 国民年金等の障害年金 <input checked="" type="checkbox"/> 身体障害者手帳 1級・2級・3級 4級 → <input type="checkbox"/> 音声機能の著しい障害 <input type="checkbox"/> 両下肢の著しい障害 <input type="checkbox"/> 1下肢を <input type="checkbox"/> 1下肢の機能	
	障害を証するものの有効期限	有 (有効期限：令和 7 年 8 月 31 日) ・ 無	
	現在（以前）の健康保険	<input checked="" type="checkbox"/> 国民健康保険 <input type="checkbox"/> 社会保険 (<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 被扶養者) <input type="checkbox"/> 他広域連合の後期高齢者医療 <input type="checkbox"/> その他 ()	
資格喪失	マイナンバーカード(※)の健康保険証利用登録の有無	有 ・ 無 ※ 有効期限内かつ電子証明書（5年毎に更新が必要）が有効である	
	資格喪失事由	<input type="checkbox"/> 障害認定非該当 <input type="checkbox"/> 障害認定取下げ	
	事由発生年月日	令和 年 月 日 ※受付日	
資格喪失年月日	令和 年 月 日 ※受付日の翌日以降の日		
備考	〇〇市国保において、減額認定証及び特定疾病療養受療証の交付があり、後期高齢者医療の資格取得に際して、同時申請有		
岡山県後期高齢者医療広域連合長 様 上記のとおり関係書類を添えて (申請 届出) いたします。 令和 6 年 12 月 10 日 申請者 住 所 〇〇市〇〇町△△△番地 (届出者) 氏 名 広 域 太 郎 (続柄： 夫) (電話 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)			

・通常、市町村受付日が資格取得日となる。ただし未来日を資格取得日とすることもできる。
・受付時に届出者へ確認し、必ず記入してください。

確認した障害の程度が分かる資料を記入し、写し(氏名、生年月日、住所、等級、障害名等が分かるもの)を添付

オンライン入力時については、必ず「障害の程度」の項目に手帳の「障害名」欄の記載事項等を詳細に入力する。
《証明書オンライン発行時の記載事項となるため》

窓口受付時の情報等を記載してください。特に被用者保険の被扶養者であった者については要注意。(保険料の軽減に影響するため)

証 処 理	交付	窓口	郵送	(/)
	回収	済み	未	(/)
	本人確認	書類名	免 確 介 その他 ()	

広域連合		市町村	
受付印	受付者	受付印	受付者

